



障害を『人権の視点』で捉える講座を
視覚障害当事者が提供しています。

3つのキーワード

配慮

共生

みんなちがって
みんないい

講座に関する詳細は
法人WEB『人権学習・障害理解コーナー』どうぞ



誰もが当事者!!

障害がない社会へ

社会モデルは、障害をなくすカギ

しょうがい
「障害」ってなんだろう・
しょうがい
「障害」はどこにあるんだろう
からだ しょうがい しょうがい しょうがい
体にある障害と社会にある障害



あなたのきづきと行動で
だれもがともに暮らせる社会づくりを目指して!



法人作成「障害理解のための冊子」表紙

© 2017 View-net 神奈川



法人作成 障害理解のための動画
(11分30秒)



©2019 View-net 神奈川

障害理解のための冊子
【解説書】はこちらからどうぞ



©2023 View-net 神奈川



特定非営利活動法人神奈川県視覚障害者情報雇用福祉ネットワーク
(略称 View-Net 神奈川)

〒231-0028 神奈川県横浜市中区翁町2の8の5 第一東里ビル302

TEL: 090-6940-2823

問い合わせ先 Email:

jimukyoku@view-net.org



法人 URL:

https://www.view-net.org



このリーフレットは「NHK歳末たすけあい配分金」「あさひふれあい助成金」の支援を受けて作成いたしました。

真の共生社会を実現するカギは... 人権を尊重する 障害の**社会モデル**



青に変わったことが伝わらない(青信号で渡れない)のはなぜ? **why?**

個人モデル

△ 目が見えない から
→ 原因は **人の体** にある



◎ 信号機に視覚情報しかない から
→ 原因は **環境** にある

社会モデル

従来の啓発研修 個人モデル・医学モデル		私たちの障害理解講座 社会モデル・人権モデル
医療や福祉の専門家	研修実施者	視覚障害当事者
アイマスクによる恐怖と絶望の体験	実施する体験	見ないで「できる・わかる」体験
人のからだの不自由	着目点	社会にある差別や不平等
障害者の一般的な助け方を知る	目的	人の意識も含めた社会の配慮の不平等で 障害が作り出されていることに気づく
自分には関係ない たいへんだ	受講後の障害観は	自分の生活に関係ある
かわいそう いやだ	受講後の気持ちは	ありのままがいいんだ
障害者には 優しくしてあげよう と思う	受講後の行動は	まず学級内で互いに 配慮して障害をなくす

(私たちの障害理解講座は障害平等研修を参考にしています)

△ 差別や偏見が温存
△ 健常者だけに便利なものが作られ続ける
→ 永久に障害はなくなる



◎ 差別や偏見がなくなる
◎ 誰にでも使いやすいものが増える
→ 障害のない世界に!!



「よかれ」と思い、個人モデルに基づき「障害者の機能的制限を知り、助け方を学ぶことだけ」をしていたことは、無意識のうちに障害者を異質なものと捉え、差別を助長してしまっていたのです。

社会モデルに基づき、差別のない真の共生社会ができる人権学習の時を私たちと共に持ちませんか!!